

信州大学医学部附属病院 消化器内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025年 12月 4日

「代謝異常関連脂肪性肝炎におけるグルカゴン受容体発現と病態進行」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6686
研究課題名	代謝異常関連脂肪性肝炎におけるグルカゴン受容体発現と病態進行
所属(診療科等)	医学部第2内科
研究責任者(職名)	木村 岳史(講師)
研究実施期間	医学部長による許可日～2029年3月31日 本研究で利用する診療情報・検体は、2000年1月1日～2023年1月31日の間に当院で肝生検を受けられた方のものです。
研究の意義、目的	MASH(代謝異常関連脂肪性肝炎)は肝硬変や肝癌の原因となる疾患であり、その進行や予後に関わる因子を明らかにすることは診療の質向上に重要です。本研究では、保存肝生検組織と臨床データを解析し、肝線維化や臨床経過と関連する因子を明らかにすることを目的とします。
対象となる方	信州大学医学部附属病院で肝生検を施行され、MASHと診断され、かつ保存肝生検組織と臨床データの研究利用に同意いただいたいる患者様
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、各種検査結果(血液検査・画像検査など)、病理所見／保存肝生検組織
研究方法	過去の診療記録や保存肝生検組織からデータを収集し、統計解析を行い、肝線維化や予後に関連する因子を検討します。
共同研究機関名	本研究は、日本ベーリングガーインゲルハイム株式会社との共同研究で行われます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 木村 岳史(信州大学医学部第2内科・講師) 電話:0263-37-2634

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用するご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、参加取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあります、引き続き使わせていただくことがあります。